

令和元年度札幌芸術賞 受賞者 主な経歴

文屋 治実 (ぶんや はるみつ)	
昭和 54 (1979) 年	東京交響楽団団員 (～昭和 57 年)
昭和 55 (1980) 年	東京芸術大学器楽科チェロ専攻卒業
昭和 57 (1982) 年	フィンランド政府給費留学生としてシベリウス・アカデミーで学ぶ (～昭和 59 年)
昭和 60 (1985) 年	札幌交響楽団団員 (～平成 26 年) 在団中副首席を務める
昭和 61 (1986) 年	チェロリサイタル (現在まで年 1 回開催、33 回)
昭和 63 (1988) 年	北海道教育大学非常勤講師 (～平成 24 年)
平成 4 (1992) 年	第 1 回道銀文化奨励賞 受賞「カウニス弦楽四重奏団」 現代のチェロコンサート (現在まで年 1 回開催、28 回)
平成 16 (2004) 年	札幌市民芸術祭大賞 受賞
平成 17 (2005) 年	札幌のプロフェッショナル音楽家による弦楽合奏団「アンサンブル・エルヴェ」結成 (現在まで定期コンサート 13 回開催) 北海道国際音楽交流協会 (ハイメス) 研修事業委員会委員長として「道民・オーケストラ」、「ハイメスオーケストラ」を企画運営 ラジオカロスサッポロ「札幌きいたら」のパーソナリティ (～平成 20 年、153 回)
平成 26 (2014) 年	BUNYA-TRIO 結成 (現在まで定期公演 6 回開催)
平成 29 (2017) 年	北翔大学特別非常勤講師 (～現在)
現在	北翔大学特別非常勤講師 北海道国際音楽交流協会 (ハイメス) 理事 北海道室内管弦楽団 代表 札幌市民芸術祭実行委員会 札幌市民劇場部会委員 アンサンブル・ブルヴェ顧問